たねと食とひと@フォーラム 2017年通常会員総会 記念講演会

ゲノム編集で食と農はどうなるのか

6月17日(土)

14:00～16:00(開場13:30)

社会学的見地から
食の未来を問う!

講師

大塚　善樹

東京都市大学環境学部教授

会場

地球環境パートナーシッププラザ
セミナースペース

銀座線・千代田線・
半蔵門線表参道駅
徒歩5分

参加費
一般：1,000円
会員：無料

ここ数年の間に、「ゲノム編集」という言葉をよく耳にするようになってきました。ゲノム編集とは社会に、特に私たちの食と農業にどのような影響を与えようとしているのか。講演会の後は一般的な市民の視点で意見を述べ合う「たねと食@カフェ～ゲノム編集編」を開催します。

＊たねと食とひと@フォーラムでは、今年度、食の安全や自然環境の持続可能性などについて、気軽に意見を述べ合う「たねと食@カフェ」を全国各地で開催します。あなたのお住まいの近くでもいかがですか？開催ご希望の方は下記事務局までご連絡ください。

この企画は地球環境基金の助成を受けて実施します

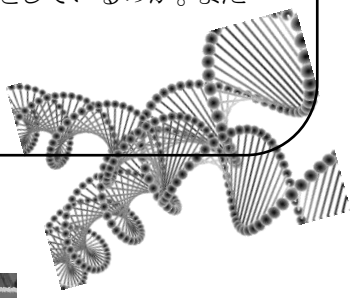
【主催】たねと食とひと@フォーラム

お申込み先：たねと食とひと@フォーラム事務局
お名前・人数・連絡先を記載のうえ、Email：info@nongmseed.jp
Fax　：　03-6869-7204

ここ数年の間に、「ゲノム編集」という言葉をよく耳にするようになってきました。医療、製薬、食品生産などにおいて無限の可能性を秘めた希望のテクノロジーとして紹介されることもあります。その一方で、現在の遺伝子組み換え作物の栽培と流通を支配しているバイオメジャーが、ゲノム編集の開発と実用化に向けて膨大な資金を投入しているとも言われています。

ゲノム編集とは何か。それは社会に、特に私たちの食と農業にどのような影響を与えようとしているのか。また規制の必要はないのか、あるとすればどのようなものが必要になってくるのか。

東京都市大学の大塚善樹先生（社会学）にご講演いただきます。



大塚 善樹氏プロフィール

大塚善樹（おおつか　よしき）1960年千葉県生まれ。
東京大学農学部農芸化学科を卒業し、化学メーカー研究所でバイオ医薬の研究開発に携わる。その後、筑波大学大学院で博士（社会学）。専門は科学技術社会学、環境社会学。
本講演に関連する出版物として、『遺伝子組換え作物―大論争・何が問題なのか』（明石書店、2001 年）、『農業と経済　2017.3 臨時増刊号』、論文「バイオメジャーはどこへ向かうか―業界再編のメカニズム」など。

会場ご案内

地球環境パートナーシッププラザ　セミナースペース

東京都渋谷区神宮前 5-53-70　国連大学ビル 1F
TEL：03-3407-8107

■表参道駅（東京メトロ：銀座線・千代田線・半蔵門線）
徒歩約 5 分

■渋谷駅（JR・東急・京王井の頭線・東京メトロ）
徒歩約 10 分

たねと食とひと＠フォーラムとは？

わたしたちがほしいのは、安全安心な食べものを選ぶ自由。
農家が栽培したいものを栽培できる自由。
そして、草や虫や鳥たちが息づく、命に溢れた田畑や自然。
遺伝子組み換えや生命特許は、無縁のもの。
たねと食とひと＠フォーラムは、「いのちをつなぐ」ことを伝え、
毎日、口にする食事から作る人・食べる人・
そして育てる「たね」のそのものの大切さを見つめなおし
未来へとつなげる場をつくっていきます。

活動にご賛同・ご支援くださる方を募集しています

[会員入会]	正会員	賛助会員
個人：1口	5,000 円	3,000 円
団体：1口	10,000 円	5,000 円
法人：1口	10,000 円（3 口以上）	5,000 円（3 口以上）

[たねと食とひと＠フォーラム応援団]
カンパ随時承ります。
1 口 1,000 円、何口でも可

たねと食とひと＠フォーラム：
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21　ちよだプラットフォームスクエア 1342
Tel&Fax/03-6869-7206，03-6869-7204　　http://nongmseed.jp/